

教科	科目	学年	単位数
教養科学	歴史総合	1 年	2
使用教科書		副教材	
『明解 歴史総合』（帝国書院）		『明解新歴史総合ノート』（帝国書院） 『明解歴史総合図説 シンフォニア』（帝国書院）	

1. 学習到達目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することをめざします。

- ・近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界と其中的の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにします。
- ・近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養います。
- ・近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めます。

2. 評価

a. 知識・技能	b. 思考・判断・表現	c. 主体的に学習に取り組む態度
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界と其中的の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度や、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。

- ・年4回の定期テストでは、出題範囲に関する「知識・理解」「思考・判断・表現」の状況进行评估します。

3. 学習内容 （右ページ参照）

学期	月	単元・試験	授業内容（教科書）	その他（到達目標・学習のポイントなど）
1 学 期	4	第3部 国際秩序 の変化や大衆化と 私たち 《定期試験》	第1章 第一次世界大戦と日本の対応 第2章 国際社会と大衆社会の広がり	・第一次世界大戦前夜の国際関係と大戦の経緯、参戦各国の社会の変化を正しく理解できる。とくに総力戦体制がのちの社会に与えた影響について理解できる。 ・ロシア革命によって、資本主義に対抗する社会主義国としてソ連が成立したことを理解できる。 - ヴェルサイユ条約が結ばれた経緯や、ヴェルサイユ体制・ワシントン体制を軸に国際協調体制が成立したことを理解できる。 ・第一次世界大戦後にアジア独立運動が展開されたことについて、背景をもとに理解できる。 ・大衆社会の特質を理解するとともに、その背景にある普通選挙の実施や女性の社会進出、都市化といった現象を理解できる。
	5			
	6			
	7			
2 学 期	8	《中間試験》 《期末試験》	第3章 日本の行方と第二次世界大戦 第4章 再出発する世界と日本	・世界恐慌の発生によって国際協調体制が瓦解し、国家間対立が激化する経緯が理解できる。 ・ドイツ・イタリアのファシズムや日本の軍国主義が大衆社会特有の現象であることを理解できる。 ・国際的に孤立する日独伊が連携することで世界が二分化し、大戦が勃発する経緯を理解できる。 ・枢軸国側が敗戦するまでの経緯を正しく理解することができる。 ・冷戦および冷戦構造の形成と国際連合を中心とした国際平和協力について、正しく理解することができる。
	9			
	10			
	11			
3 学 期	12	第4部 グローバル 化と私たち 《学年末試験》	第1章 冷戦で揺れる世界と日本 第2章 多極化する世界 第3章 グローバル化の中の世界と日本	・冷戦下の国際情勢を、「平和共存」や「脱植民地化」との関係性を踏まえて、理解することができる。 ・冷戦下における各国の政治的・経済的選択とそれによる結果を、特に経済的側面に着目して理解することができる。 ・冷戦終結とグローバル化の過程を正しく理解し、それが現代社会に与えた影響について理解することができる。
	1			
	2			
3 学 期	3	《学年末試験》	第3章 グローバル化の中の世界と日本	・冷戦終結とグローバル化の過程を正しく理解し、それが現代社会に与えた影響について理解することができる。
	3			